

年金の仲間 鎌倉ニニニ

ホームページ 鎌倉・年金の仲間 & <http://nenkin-kamakura.sakura.ne.jp>

発行責任者
全日本年金者組合
鎌倉支部
鎌倉市台1438-3
飯田 洋
TEL/FAX
47-9720

◎消費税によらない最低保障年金制度を実現させよう
◎不公平なく移行できる2階建ての最低保障年金を
◎無年金・低年金者も最低年金を



むしろ旗が勢ぞろいの中央舞台



鎌倉支部の仲間も怒りをこめて

310・19年金者一揆 30000人が元氣よく参加

10月19日(金) 全日本年金者組合中央本部主催の首都圏年金者一揆が、東京日比谷野外音楽堂で開催され、東京・神奈川・千葉・埼玉から30000人が集結、集会後、銀座をデモ行進して、年金切り下げ反対、最低保障年金の実現などを訴えま

鎌倉支部から10名が参加、秋空の下を元気に進んでいきました。この集会はすでに公布された一体改革関連法の社会保障制度改革推進法と税制関連2法、子育て関連3法、年金関連2法の合計8法への怒りの行動です。そのうち年金者にかかわるのは高齢者医療制度についての議連の行方と年金関連法。そのうち年金関連では、受給資格期間の10年の短縮、遺族基礎年金の父子家庭の拡大など評価できる部分はある半面、基礎年金の国庫負担割合2分の1の恒久化などを含めずべてが消費税増税によるものなど大きな問題があります。

2.5%削減阻止した力で
「物価スライド特例水準の解消」と称した2.5%削減10月実施を阻止した力は貴重な成果です。



シュプレヒコールする神奈川の仲間

世の中を見据えて話し合いの場を広げよう

憲政史上初めて参院での首相所信表明演説が行われませんでした。しかも2大政党の片方・自民党も少し前に政権を途中で投げ出した人が返り映いで国民は呆れかえっています。また、メディアが喧伝する「第3極」も



東電本社前で「原発ノー」

早くも馬脚を現し始めています。「原発再稼働」「オスプレイ・普天間」「TPP」そして「消費税」等をめぐって国民はようやく事の本質(日米安保)に気付きそれをワシ掴みにしようとしているかに見えます。年金者には金はないが経験と知恵と時間はある。有効に使いたいものです。

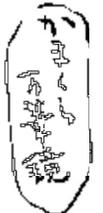
一人が一人の組合員を増やせば

今ほど国民との乖離が極端な事はないでしょう。しかしメディアを動かすまでに至っていません。今の世論を現実の力にするために介護・医療・年金など高齢者の要求を総合的に結集したたかう唯一の組合をもっとと拡げる必要があります。1人の組合員が1人増やせば2倍になり、鎌倉では高齢者の1%を組織することになります。そうなる日が早くなるようお互いに頑張りましょう。

初めての年金者一揆に参加して (執行委員 吉川節子)

天は我々を応援するかのような秋晴れ。鎌倉支部の10名は一路、日比谷野外音楽堂へ。そこでは30000人のシニアビールのエネルギーが点火されるのを待っていた。11時半になると「各県の文化行事」から集会開始。ひとことと思っていた神奈川県民の参加員「フォーマンス、ズンドコ節の炭坑節踊りに私は引つ張り出され、舞台上の輪の一員に。音に合わせて、流れに合わせてヨヨヨイのヨイ!

これ以上に力(リキ)が入ったのはプログラム最後のデモ行進。集会場から行進して30分ほどのところで悪魔も恐れる東電の本社前通過。3・11以来の怒りを込めて私はシュプレヒコールの声を強めた。「原発なげせ」「被災者の生活守れ」と。新橋、銀座を歩く人々のホッという顔を行列の中から見学。私たちのデモ行進を否定するような視線はなかった。デモする人、見る人、共にハゲタカ財政にほうり出された。《民の声怒り束ねていざ一揆》を体験の1日だった。



「歌は世につれ、世は歌につれ」という言葉があります。歌は世相を反映しているという意味でしょう。▼歌に「流行歌」というジャンルがあります。時代を反映して歌われるが、やがて流れ去ってしまうという、(儂)はかなさ」を意味しているのです。▼「昔の歌」と捨て去っては「流行歌」が泣くでしょう。「流行歌」がとりあげられ、「あの時代」を振り返ってもらえたら、流行歌は「あたらしい命」を帯びて生き返ります。▼10月20日。鎌倉芸術館(大船・九条の会5周年記念)で歌手・真子marikoさんが、特攻隊兵士の求めに応じて歌った「別れのブルース」、美空ひばりさんが第一回広島平和音楽祭で歌った『一本の鉛筆』など、23曲を熱唱しました。感銘を受けた人もいます。▼なつかしい歌をうたうとき、自分流の解説をつけて歌う習慣がつけば、「カラオケ」もまた意味のある「コミニケーションの場」になりそうです。(N)

五行詩

俳句

冬帽子 内田秀子
 冬うらら栗鼠の瞳のうつくしく
 冬帽子心のうちを見破られ
 風邪の神邪険にしても寄ってきて

ある古寺・午後の秋 杉浦鷹男
 墓石の背後の塔婆が時折かたかたと打ら入る微風。
 祖師堂の鬼瓦の上でむくりと四肢を伸ばす老猫。
 無人のまま次第に色づく木々。 間近に百舌の声。
 塔頭へ通じる石段に面して建つ古い借家で
 老教師は書架に手擦れたバクニンを積む。



受給日の宣伝行動

ようこそ組合へ

久保美知夫さん(七里ヶ浜)
 堀佳也子さん(大船)
 神戸治男さん(山崎)
 横田和賀子さん(高野)

10月15日の宣伝行動は12人の参加で、一時間で63筆が集まりました。今月の宣伝行動は、10月からの「特例水準解消法による年金引き下げ」を中止させた私たちの運動の成果の宣伝、引き続き反対運動。10月19日の「年金者一揆」の行動、さらに原発ノーの取り組みなど、生活と暮らしを守る幅広い宣伝行動となりました。

ひとりぼちをなくして輝いて生きる！
年金受給日行動
 沢山の方の声を聴きました

サークル12月のご案内

- 花ハイク**
 日時 12月7日(金) 10時
 集合場所 JR鎌倉駅東口
 行先 覚園寺、天園、獅子舞
 - カメラウォーク**
 日時 12月19日(水) 9時30分
 集合場所 JR大船駅南口改札付近
 行先 六義園
 - 年金学習会**
 日時 12月20日(木) 13時30分～
 講師 夏野弘司氏
 内容 共済年金
 場所 NPOセンター大船
 - 手芸サークル**
 12月はお休みです
 - プラチナ卓球**
 日時 12月4・11・18・25日
 19時～21時(毎火)
 場所 大船中学校体育館
 - 朗読の会**
 日時 12月11日・25日(第2・4火)
 13時～15時
 場所 老人保健施設かまくら
 - 麻雀サークル**
 日時 不定期、完全予約制
 場所 DI Kマンション1F
 「積み木の部屋」
 問合せ先 46-3919
 - カラオケサークル**
 日時 12月13日(第2木) 13時～17時
 場所 カラオケムーン大船店
 - 郡上おどりを踊る会**
 日時 12月1・15日(第1・3土)
 13時30分～15時30分
 場所 手広西公会堂
 - 受給日行動**
 日時 12月14日(金) 14時～
 場所 大船仲通りアップル前
- ※年金者組合の他の行事などで変更する場合があります。ご了承下さい。



福島さんとリュドミラさん



お二人のお話に関き入る皆さん

10月31日、元モスクワ大学講師の福島由照(執行委員)さんとモスクワ経済大学卒業のサイトウ・リュドミラさんのお話を伺いました。福島

年金学習会特別編 ロシア市民の暮らし

さんは「初老紳士留学記」というテーマで、サイトウ・リュドミラさんからは「ロシアの年金事情」についてお話され、社会保障制度はないと言われたことに驚きました。しかし住宅の暖房や、ライフラインについては極寒の地であり基本的に保証されているのはと。私たちがこのように諸外国の事情を学ぶことは大事と改めて思いました。

次の世へ行っても仲間と一緒に楽しく過ごせるね! 墓前祭・納骨式・親睦会

前日の雨が嘘のように晴れ上がり、暑いほどの日差しでした。今年12月、名が納骨されました。墓前祭



墓前祭で郡上踊りを踊る皆さん

夏野弘司さん(支部年金相談者)朝日新聞「私の視点」に提言

11月1日号に「ローンを導入して無年金者を救え」と。納付期間25年の国民年金保険料の「後納制度」が10月からスタート。意義について評価しながら、保険料を一括で払えない現状を打開すべく、本場に役立つものにするために、「後納支援ローン制度」を創設すべきと提案。行政には国民への制度周知と検討を促し、国民の立場に立った具体的な提案は年金制度に熟知していればこそ出来る。痛感。(オピニオン面「私の視点」係)

編集後記

年金2.5%削減法案案もまたや・自・公の修正合意。引き下げは3段階で実施。来年10月分から引き下げ、まともな審議なし。国会を早く国民の手に取り戻そう。

スポーツのテレビ観戦が大好き。

特にサッカーとバレーボールは大声でバトウしたり応援したりする。私の相方は谷戸中に響く大声は止めると言うが大声を出さなければ応援してはいる気がない。アア・爽快。